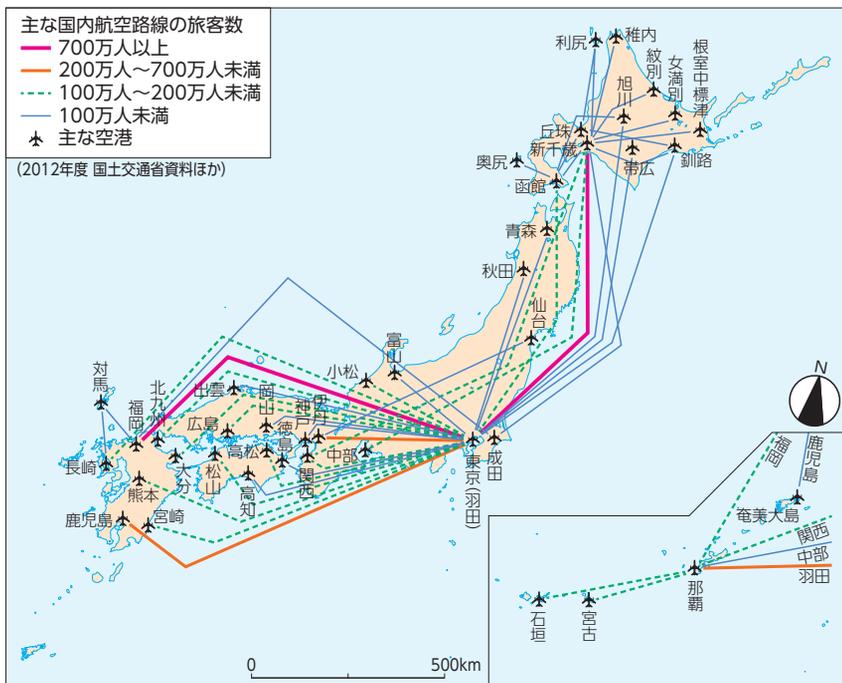


# 他地域との結びつきを中心に考えよう

## 1 日本国内の主な航空路線と旅客数



東京からみて旅客数が多い路線と、路線が多い地域は、それぞれ何地方かな。



### 見 てみよう

日本のほぼ中央に位置する関東地方は、日本の政治や経済の中心としての役割を果たしています。特に東京都は、関東地方だけでなく、日本全体の中心地としても発展しており、その周辺には多くの人口が集中しています。そのため、航空路線だけでなく鉄道・高速道路などの主要な交通は、東京を中心として整備されてきました。

212 ～ 213 - 1

● 第3章 日本の諸地域

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

# ① 日本の中心的な地域 ▶ 関東地方をながめて



関東地方には、どのような人口分布や自然の特色がみられるでしょうか。

## 首都東京の発展

東京<sup>2</sup>は日本の首都です。東京の発展とともに、東京都の西部や神奈川県、埼玉県、千葉県でも宅地開発が進められてきました。その結果、東京の通勤圏は広い範囲に及ぶようになり、現在は日本の人口の約3分の1にあたる人々がこの地域に住んでいます。

## 日本最大の平野

関東地方<sup>3</sup>の西部には関東山地が連なり、北部には越後山脈や阿武隈高地があります。これらの山地に囲まれ、関東地方の中心部に広がるのが関東平野です。日本第二位の長さの利根川やその支流の渡良瀬川や鬼怒川、関東山地に源流をもつ荒川、多摩川、相模川などの河川によってつくられた日本で最も広い平野です。関東平野には、下総台地、武蔵野台地などの台地が多くみられ、富士山な

212 ~ 213 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

どからの火山灰が積もった赤土（関東ローム）でおおわれています。台地の多くは、水にとぼしく水田の開発が難しいため、主に畑として利用されてきましたが、東京の都心に近い地域では宅地化が進んでいます。関東地方は広い平野が続き、土地の高低差が少ないことから多くの都市が発達し、人口が集中する地域となりました。

**気候の特色と地域差** 関東地方では梅雨<sup>つゆ</sup>時から秋に雨が多く、台風<sup>p.267</sup>➡の通過が多い9月にピーク<sup>むか</sup>を迎えます。しかし、冬には乾燥<sup>かんそう</sup>した北西の季節風<sup>p.267</sup>➡が吹き、山地を除くと晴天の日が多くなります。沿岸部と内陸部との間には地域差があり、内陸部では年間の降水量が少なく、冬の気温も低くなります<sup>4</sup>。一方、伊豆諸島<sup>いずしょとう</sup>南部や小笠原諸島<sup>おがさわら</sup><sup>5</sup>は、年間を通じて温暖です。小笠原諸島では、水温が高く浅い海でしか見られないさんご礁<sup>しょう</sup>が発達し、観光資源にもなっています。

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

↓ 2 東京上空から見た街並み（東京都）



▼ 赤下線が付いた都市については、グラフ4のほか、p.24（東京）に気温と降水量のグラフがあります。

↓ 3 関東地方の地勢と各都県

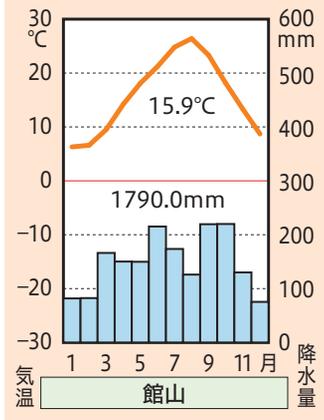
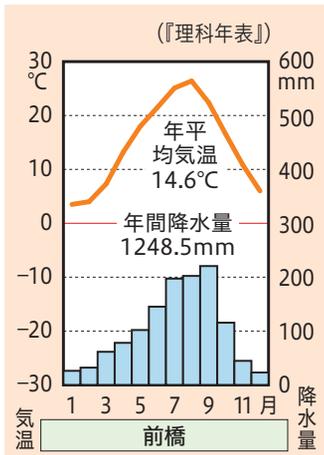


212 ~ 213 - 4

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

4 関東地方各地の気温と降水量

5 上空から見た父島（東京都ちちじま小笠原村おがさわら）  
貴重な生態系が見られることから、世界  
自然遺産に登録されています。



ふりかえる

**ステップ 1** 関東地方には、日本の人口のどのくらいの人々が集中しているか、確かめよう。

**ステップ 2** 関東地方に人口が集中してきた理由を書き表そう。

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。



## 他地域との結びつきを中心に地域をとらえよう

関東地方では、東京に人・もの・情報などが日本各地や世界から集まることで、政治や経済、文化などさまざまな面での中心的な役割を果たしています。ここでは、関東地方と日本各地や世界各地との結びつきを中心として、地域の特色を考えていきましょう。

▶関連ページ (日本の気候) p.144-145

212 ~ 213 - 6

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。